

メールまたは FAX でご提出ください  
<メールの場合はこちらをご確認下さい>

送付期限 2023 年 11 月 30 日 (木)

【件名】第 34 回臨スポ出席確認

【本文】3 項目を必ず記載してください。①登録番号(数字 7 桁) ②カナ氏名 ③生年月日(西暦)

【添付ファイル】出席確認カード

※右の QR コードを読み取るとメールが立ち上がります。

Oアドレス:[drat-kakunin@japan-sports.or.jp](mailto:drat-kakunin@japan-sports.or.jp)

※本アドレスは送信専用アドレスです。

OFAX : 03-6910-5820

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ指導者育成部 指導者育成課  
スポーツドクター / アスレティックトレーナー担当

日本スポーツ協会公認スポーツドクター・アスレティックトレーナー更新研修

第 34 回日本臨床スポーツ医学会学術集会

## 出席確認カード

登録番号(7桁)								生年月日(西暦)
フリガナ								年 月 日
氏名								
保有資格 (○をつけてください)	公認スポーツドクター							
	公認アスレティックトレーナー							

## &lt;ネームカード貼付欄&gt;

- ※ 必ずネームカードのコピーを貼付してください。参加証、領収証、公認スポーツ指導者登録証は不要です。
- ※ 公認アスレティックトレーナーは BLS 資格の認定証(写)を併せて貼付してください。その際、有効期限が分かる部分を必ず貼付してください。貼付がない場合、更新研修を受講したことになりません。

※別添添付可

すべてのページに氏名を必ずご記入ください。

## ＜指定演題＞

11月11日(土)／第1日目

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
会長講演	職域の生活習慣病予防:職域健診・レセプト分析と身体活動推進	第1会場	8:30	9:30	60	
シンポジウム 整形1	難治性足部スポーツ障害—アキレス腱症—治療の実際	第2会場	9:10	10:40	90	
理事長講演	スポーツ医学 連携と進化—研究、教育、そして医学会—	第1会場	9:40	10:40	60	
教育研修講演2	ACL 損傷・半月板損傷のバイオメカニクス—歩行解析による評価	第3会場	9:40	10:40	60	
教育研修講演4	アスリートのメンタルヘルス実態とケアシステム構築について	第4会場	9:40	10:40	60	
教育研修講演6	2022FIFA ワールドカップカタール大会におけるメディカルサポート	第5会場	9:40	10:40	60	
特別講演1	我々が目指す脊髄再生医療とは	第1会場	10:50	11:50	60	
シンポジウム横断的1	脳震盪のサポート体制—新しい国際脳震盪学会ガイドライン—	第2会場	10:50	12:20	90	
シンポジウム 合同4	日本臨床スポーツ医学会・日本アンチ・ドーピング機構合同シンポジウム 医学教育とアンチ・ドーピング	第3会場	10:50	12:20	90	
シンポジウム横断的2	女性メディカルスタッフ支援を再考する ～持続可能なシステムは何か？	第4会場	10:50	12:20	90	
シンポジウム横断的4	Inclusive Sports: アスリートの多様性に 応じたパフォーマンスエンハンスメント	第5会場	10:50	12:20	90	
国際交流セッション	AMSSM fellow reports and KSSM fellow session	第6会場	10:50	12:20	90	
ランチョンセミナー1	スポーツによる手の外傷・障害	第3会場	12:30	13:30	60	
ランチョンセミナー2	アメリカのスポーツ栄養最前線—アス リートの健康とパフォーマンスを支え る持続可能な食の取り組み—	第4会場	12:30	13:30	60	
シンポジウム 合同1	日本臨床スポーツ医学会・日本小児 整形外科学会合同シンポジウム 障 害児の運動参加からパラリンピアンま で	第2会場	13:40	15:10	90	
教育研修講演7	地域におけるアスレティックトレーナー の役割	第5会場	13:40	14:10	30	
文化講演1	スポーツの価値とは？	第1会場	13:45	14:45	60	
教育研修講演3	禁止表国際基準および国内の治療使 用特例(TUE)申請の傾向と注意点	第3会場	13:45	14:45	60	
教育研修講演5	骨格筋・脂肪・体液分布の定量とエネ ルギー代謝	第4会場	13:45	14:45	60	

氏 名 \_\_\_\_\_

※ 合計 240 分以上の聴講が必要です。

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
教育研修講演8	スポーツ歯科的アプローチの脳震盪予防・軽減の可能性	第5会場	14:20	14:50	30	
教育研修講演9	アスリートの OSA に対する歯科的介入について	第5会場	14:50	15:20	30	
特別講演2	高齢化社会におけるスポーツ整形外科の役割	第1会場	14:55	15:55	60	
シンポジウム 合同5	日本臨床スポーツ医学会・日本 AED 財団合同シンポジウム スポーツ現場における突然死ゼロをめざして	第3会場	15:05	16:35	90	
シンポジウム トレーニング1	リカバリー	第4会場	15:05	16:35	90	
シンポジウム 合同6	日本臨床スポーツ医学会・日本スポーツ栄養学会合同シンポジウム	第6会場	15:05	16:35	90	
シンポジウム 合同2	日本臨床スポーツ医学会・日本スポーツ理学療法学会合同シンポジウム 肩のスポーツ外傷・障害の再発予防に必要な上肢運動ユニットの機能評価	第2会場	15:20	16:50	90	
教育研修講演10	スポーツ医学のキャリア形成 —スポーツドクターとして スポーツ医学のキャリア形成 —スポーツ PT・AT として—	第5会場	15:30	16:30	60	
教育研修講演1	臨床研究と倫理:倫理委員の審査の視点~研究を審査する際に留意しているポイント~	第1会場	16:05	17:05	60	
シンポジウム 内科1	アクティブガイド改訂案	第3会場	16:45	18:15	90	
シンポジウム横断的3	中学生の運動部活動地域連携における安全安心体制	第4会場	16:45	18:15	90	
パネルディスカッション	時系列で振り返るコロナとスポーツ ~年表からみえた「その時」~	第6会場	16:45	18:15	90	
シンポジウム 合同3	日本臨床スポーツ医学会・日本足の外科学会合同シンポジウム 足関節捻挫の集学的保存治療	第2会場	17:00	18:30	90	
特別講演3	スポーツのコンディショニングを活かした、国民のライフパフォーマンス向上に向けた取り組み	第1会場	17:15	18:15	60	

## 11月12日(日)／第2日目

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
教育研修講演11	基礎からわかる足関節鏡視下靭帯修復術	第1会場	8:30	9:30	60	
シンポジウム トレーニング2	アスリートに対するウェアラブルセンサーの利用	第2会場	8:30	10:00	90	

氏名 \_\_\_\_\_

※ 合計 240 分以上の聴講が必要です。

## 【送付用 4/4】

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講	
シンポジウム 整形4	スポーツ関連の腰痛 種目特性とピットフオール	第3会場	8:30	10:00	90		
シンポジウム横断的5	女性アスリートのパスウェイを支える連携と進化	第4会場	8:30	10:00	90		
シンポジウム横断的6	高齢者スポーツの現状と今後の方向性	第5会場	8:30	10:00	90		
教育研修講演12	スポーツと遺伝:現場での遺伝情報活用 の可能性	第1会場	9:40	10:40	60		
シンポジウム 整形2	診断・治療・スポーツ復帰にエコーを活用 する	第2会場	10:10	11:40	90		
シンポジウム 整形5	ランニングのバイオメカニクス—障害予 防にむけた動作解析	第3会場	10:10	11:40	90		
シンポジウム 整形7	アスリートの脊椎障害と脊髄障害	第4会場	10:10	11:40	90		
シンポジウム 合同7	日本臨床スポーツ医学会・日本アスレ ティックトレーニング学会合同シンポジウム 「スポーツ現場における外傷・障害・疾病 調査の標準化フォーマット」の社会実装 にむけて	第5会場	10:10	11:40	90		
シンポジウム 内科2	運動・スポーツ関連資源マップの展開～ 運動・スポーツを地域に根付かせるため に	第6会場	10:10	11:40	90		
招待講演	スポーツ医学におけるエキセントリック運 動	第1会場	10:50	11:50	60		
ランチョンセミナー3	膝のスポーツ外傷・障害—保存療法と手 術治療—	第3会場	12:00	13:00	60		
ランチョンセミナー4	コンタクトスポーツにおけるエコーと PRP 治療のフル活用 スポーツ肘障害における PRP の効果	第4会場	12:00	13:00	60		
文化講演2	WBC 優勝の軌跡～選手を信じること～	第1会場	13:10	14:10	60		
教育研修講演13	膝スポーツ外傷と障害に対する超音波 治療 スポーツ現場における超音波の有用性	第1会場	14:20	15:20	60		
シンポジウム 整形3	ACL 損傷予防を多面的に考える	第2会場	14:20	15:50	90		
シンポジウム 整形6	投球パフォーマンス向上と障害発生の予 防	第3会場	14:20	15:50	90		
シンポジウム 整形8	人工関節施工後のスポーツ	第4会場	14:20	15:50	90		
シンポジウム トレーニング3	トータルコンディショニング	第5会場	14:20	15:50	90		
シンポジウム 合同8	日本臨床スポーツ医学会・日本運動疫 学学会・日本疫学会合同シンポジウム Occupational physical activity(OPA)の位 置づけ	第6会場	14:20	15:50	90		
		合計					分

氏名 \_\_\_\_\_

※ 合計 240 分以上の聴講が必要です。

## 日本スポーツ協会公認スポーツドクターおよび公認アスレティックトレーナー(JSPO-AT)資格更新のための更新研修について

第34回日本臨床スポーツ医学会学術集会は、日本スポーツ協会公認スポーツドクターおよびJSPO-ATの資格更新のための更新研修の対象となります。資格をお持ちの方は下記の通り手続きをしてください。

なお、ご自身の更新研修受講状況はスポーツ指導者マイページにてご確認ください（確認方法については下記「更新研修受講状況および資格有効期限確認方法等」をご参照ください）。

### <更新研修受講修了申請方法>

- ① 本研修会の演題を4時間以上聴講してください。各演題は最初から最後まで聴講いただく必要があります。
  - ② 出席確認カード（本紙表面）に必要事項をご記入のうえ、**11月30日(木)**までに日本スポーツ協会宛にメールまたはFAXにて送付してください。その際、表面の所定の欄に受付で受け取ったネームカードのコピーを貼付してください。
    - JSPO-ATの方は一次救命処置（BLS）資格の認定証（コピー可）も併せて貼付してください。その際、必ず有効期限の分かる部分も貼付してください。（貼付がない場合は更新研修を受講したことになりませんので、ご注意ください）。
  - ③ スポーツ指導者マイページ上の更新研修受講状況は、**提出期限から4～6週間程度**で反映します。
- ※ 「出席確認カード」は日本スポーツ協会のHPからもダウンロード可能です。  
（日本スポーツ協会HPトップページ→スポーツ指導者→資格更新のための研修会→スポーツドクター更新研修/アスレティックトレーナー更新研修）

### <送付先/注意事項>

- ◆ メールアドレス：[drat-kakunin@japan-sports.or.jp](mailto:drat-kakunin@japan-sports.or.jp)  
【メール本文記載内容：①登録番号（数字7桁）②カナ氏名③生年月日（西暦）】
  - ※出席確認カードの添付をお忘れのないようご注意ください
  - ※このアドレスは受信専用アドレスです。
- ◆ FAX：03-6910-5820
  - ※可能な限りメールでの送付をお願いいたします。

### <更新研修受講状況および資格有効期限確認方法等>

- 指導者マイページ（<https://my.japan-sports.or.jp/login>）にてご確認ください。
- 登録状況および指導者マイページに関するご質問は下記までお問い合わせください。  
TEL：03-5859-0371（公認スポーツ指導者登録係）
- 資格の有効期限が2023年3月31日以前の方で、資格の更新を希望する場合は「再登録申請書」の提出が別途必要となります。出席確認カードを提出後、日本スポーツ協会までお問い合わせください。
- 指導者マイページ上の更新研修受講状況の反映には、出席確認カードの送付締切から4～6週間程度お時間をいただきますことを、予めご了承ください。また、受講状況が反映されるまで必ず出席確認カード（+ネームカード、BLS認定証）はお手元に保管してください。6週間を過ぎても反映されない場合は下記までご連絡ください。

### <問い合わせ先>

日本スポーツ協会スポーツ指導者育成部 スポーツドクター、アスレティックトレーナー担当  
TEL：03-6910-5812  
Mail：[sports-doctor@japan-sports.or.jp](mailto:sports-doctor@japan-sports.or.jp)（スポーツドクター担当）  
[at@japan-sports.or.jp](mailto:at@japan-sports.or.jp)（アスレティックトレーナー担当）